東京外国語大学国際日本研究センター　対照日本語部門主催

共催：科学研究費補助金 基盤研究 (B)「代名詞代用・呼びかけ表現の通言語学的研究」

（課題番号 20H01255、研究代表者：スニサー・ウィッタヤーパンヤーノン）

『外国語と日本語との対照言語学的研究』

第 35 回 研究会

2022 年 3 月 5 日（土）14:00 ～ 17:50

ZOOM にて≪一般公開、お申し込み必要≫

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆　**PROGRAM**　☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

14:00 ～ 15:00

発表：**伊集院 郁子** 氏（東京外国語大学：日本語教育学）

作文コーパスを用いた日本語教育研究
ー母語話者と学習者の接続表現の比較ー

15:10 ～ 16:10

発表：**成田 節** 氏（東京外国語大学：ドイツ語学）

ドイツ語と日本語の人称代名詞についての覚書

16:20 ～ 17:50

講演：**大島 デイヴィッド 義和** 氏（名古屋大学：意味論、日本語学）

付加的呼称詞「さん」「くん」「ちゃん」の意味機能と使用実態

本講演では，2 人称･3 人称指示の際に人名（など）に付加される日本語表現「さん」「くん」「ちゃん」を取り上げ，その意味機能に関して「伝達される敬意の度合い」「適用される対象（性別・年齢）」「使用から生じる語用論的効果」の観点から考察を行う。また，議論の前提となる使用実態について，アンケート調査にもとづくデータを紹介する。

☆☆☆

◆ 事前申し込み方法 ◆

以下のリンク先または QR コードより事前お申し込みをお願いいたします。

https://forms.gle/EQdtoJD5FPY5XGp99　締め切り：３月４日（金）12 時まで。

事前申し込みをされた方に、講演会の前日（３月４日）、ZOOM リンクと案内文を送信する予定です。

対照日本語部門　谷口龍子　秋廣尚恵　大谷直輝　川村大　成田節　降幡正志　峰岸真琴　三宅登之　山田洋平　幸松英恵

お問い合わせ先（国際日本研究センター）tel:042-330-5794　mail:info-icjs@tufs.ac.jp